

単元名	水害からくらしを守る～六郷だからできること～		学年	6年生
内容	B_地域の創生	キ：地域の取組の実践型	総時間数	35
目標	<p>○水害から人々を守る活動について、過去に発生した地域の水害、関係機関の協力などに着目して、聞き取り調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりして、関係図にまとめる。そこから、水害から人々を守る活動を捉え、その働きを考え、表現することを通して、地域の関係機関や人々は、水害に対して様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される水害に対して、様々な備えをしていることを理解できるようにする。</p> <p>○水害から人々を守る関係機関や人々の活動について、主体的に学習問題を解決しようとする態度を養うとともに、学んだことを基に、地域社会の一員として関係機関や地域の人々を守る活動に協力しようとする態度を養う。</p>			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> 外部と連携を取り、学習課題の設定への助言をもらう。 自分たちでできる水害対策を考え、学習問題を作る。 SDG s や水害対策授業など結び付けて考える。 			防災課、環境清掃部、 六郷特別出張所、西六郷高畑町会、 消防庁、消防団
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 各グループに分かれ情報を収集し、探求学習を行う。 地域防災訓練に参加し、水害対策の現状を知るとともに課題について考える。 ICTを活用して、発表原稿を作り、外部の方々に助言をもらう。 助言を基に原稿を加筆修正を行う。 			防災課、六郷特別出張所、 西六郷高畑町会、 消防庁、消防団
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> 動画やスライドに学んだことをまとめて、地域の人々に見てもらう。 			防災課、六郷特別出張所、 西六郷高畑町会、 消防庁、消防団
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	書くこと 話すこと・聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。 		9
社会 (第6学年)	公民	<ul style="list-style-type: none"> 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現すること。 		4
算数 (第6学年)	データの活用	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。 		3
理科 (第6学年)	生命・地球_第6学年	<ul style="list-style-type: none"> 生物と環境について追究する中で、生物と環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、表現すること。 		4
総合	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。 			15